

2つのさいころを投げる場合

ポイントは

2つのさいころを区別すること！

さいころA,Bとか大小2つのさいころ

のように区別しなければいけない！

2つのさいころで困ったらこれ！

とにかく次の表をイメージできれば  
2つのさいころを投げる  
パターンの問題は解ける！！

	1	2	3	4	5	6
1	(1, 1)	(1, 2)	(1, 3)	(1, 4)	(1, 5)	(1, 6)
2	(2, 1)	(2, 2)	(2, 3)	(2, 4)	(2, 5)	(2, 6)
3	(3, 1)	(3, 2)	(3, 3)	(3, 4)	(3, 5)	(3, 6)
4	(4, 1)	(4, 2)	(4, 3)	(4, 4)	(4, 5)	(4, 6)
5	(5, 1)	(5, 2)	(5, 3)	(5, 4)	(5, 5)	(5, 6)
6	(6, 1)	(6, 2)	(6, 3)	(6, 4)	(6, 5)	(6, 6)

出た目の数の和が5になる確率は？

(1, 4), (2, 3), (3, 2), (4, 1)

表から4つを数えてしまえばいい

出た目の数の和が5になる確率  
ではなくて5にならない確率は？

(1, 1)から全部数える…？

なにかいい方法はないものか…

$$5\text{になる確率} \rightarrow \frac{4}{36} = \frac{1}{9}$$

$$5にならない確率 \rightarrow \frac{32}{36} = \frac{8}{9}$$

この分数から見えてくることは…

$$1 - \frac{4}{36} = \frac{32}{36}$$

全体

起こる確率

起こらない確率

このことから…

$$\underline{\text{(起こらない確率)} = 1 - \text{(起こる確率)}}$$



問題の中で注目すべきところは！

〇〇ない確率、

少なくとも〇〇になる確率という

フレーズが出てくるとき、この考えを  
使ったほうが速く、正確に解ける！！